

【団体名】安城市立東山中学校

【事業名】里にホタルを！ ～東山中学校 1 年生総合的な学習の時間「私たちの生活と環境」を通して～

【事業の目的】実際にホタルを育て、なぜホタルがいなくなったのかを考えることをきっかけに、地域の環境問題について調べる。

【実施内容】

1 学期はホタルの飼育を中心に学習を進めた。水槽を準備し、日々世話し観察した。6 月のホタル鑑賞会で生徒達が育てたホタルがきれいに輝くところをみて多くの生徒が喜んだ。

2 学期はなぜホタルがいなくなったかを考えることをきっかけに、地域の環境問題について調べる活動を行った。11 月には境川浄化センターの方を講師に招き、出前授業を行ってもらった。

3 学期はホタルの幼虫の里親を募集。給食の残飯を出さないようにチラシ、ポスターを作成。洗剤を必要以上に使用しないよう呼びかけし、廃油石鹸をつくり、使用を呼びかけた。



【成果・課題】

実際にホタルを育て、なぜホタルがいなくなったのか考えることをきっかけに、地域の環境問題について調べた。地域を守るために行動することで少しでも環境をよくしようとした。地域を愛する心を育むことができた。

ホタルの幼虫が死なないように、水温管理が出来るクーラーボックスを購入して水を冷やすようにしたものの、夏季休業中に多くの幼虫が死滅してしまった。ホタルの飼育に関する知識や経験が足りないことが課題として挙げられる。